

ルミエールケア からの

エール!!

平成 21 年 1 月 1 日

新年号

(第 17 号)

有限会社 ルミエールケアサービス
大阪市中央区谷町3丁目1-11
大晋ビル303
代表取締役社長 山本さと子
電話 06-6949-3729
FAX 06-6949-3776



- 1、新年のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1～3
- 2、労働契約法のポイント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 3、特別寄稿
 モントリオール「IFA世界会議」見聞録・・・・・・・・・・5～6
- 4、平成 19 年介護労働実態調査報告書
 人材育成の取組みにあたっての問題点 など・・・・・・・・・・7～8
- 5、「エール別冊 栄養情報」おかげさまで 30 号・・・・・・・・・・9
- 6、編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10



「新年のごあいさつ」

平成21年の新春を迎えて

有限会社 ルミエールケアサービス
代表取締役社長 山本 さと子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年中は、当社の事業運営に何かと
ご指導ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
本年も、変わらぬご指導ご鞭撻を
賜りますよう、お願い申し上げます。



干支（木目込み）克己作

昨年、世界的な金融不安、社会経済における景気の低下、長寿（後期高齢者）医療制度・介護労働力の確保等多くの課題を抱えた一年でございました。皆様方のご指導ご鞭撻により円滑なる事業運営ができましたことを、心から重ねて厚くお礼申し上げます。

本年は、何より金融の安定化、景気の回復、医療・介護保険制度の定着が求められます。ことに超高齢社会を目前にして介護需要は一段と高まることが予測されますことから介護人材の確保・人材の育成並びに介護家族の孤立化等の課題解決に向けて地域福祉力の向上に努め、安全、安心な高齢社会を構築することが、事業者の一員として事業運営のうえで、大切な柱の一つと考えております。

引き続き、旧年同様ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

新年明けましておめでとうございます。
皆様方におかれましてはお健やかによきお正月を
迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。



旧年中は当支部の事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
当センターにおきましては、「介護労働者の雇用管理の改善等に関する法律」に基づき厚生労働大臣の指定法人として平成4年設立以来、介護労働者の雇用管理の改善、能力の開発・向上等介護労働者の雇用の安定と福祉の増進に努めているところでございます。
今後ともこれらの事業を積極的に進めてまいりますので、皆様方の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。
政府発表によりますと平成21年度の介護報酬改定においては、3.0%の報酬引き上げを実施するとの方針が示されました。
この引き上げが介護職員の給与アップに反映される仕組みに伴って実行されてゆくことや介護事業所の大きな悩みでもある人材の確保、定着率の向上に繋がることを期待しています。介護事業は、その職務の性質上「人材がすべて」と言える事業でもあり、介護サービス利用者との信頼関係が事業の成否を握っているのではないのかと思っております。
当センターでは、介護サービス従事者のスキルアップを図っていただくための講習を予定しておりますので、機会がありましたら是非受講していただければ幸いです。
最後に今年1年が皆様方にとりまして、実り多い素晴らしい1年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。
本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は、(社)全国民営職業紹介事業協会の
事業運営に多大なご支援、ご協力を
賜り厚くお礼申し上げます。



昨年は世界的な金融不安から、一昨年比し、景気が停滞から後退へと進み、雇用情勢も有効求人倍率が低下するなど、下降局面にあり懸念されているところです。
2009年は、難しい年になるかもわかりませんが、職業紹介事業者がハローワークとともに労働市場において果たす役割が、より一層重要になってまいります。
本年も皆様方の益々のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新春おめでとうございます。

社団法人 大阪府シルバー人材センター協議会
事務局長 岩下 修一

皆様におかれましては、お健やかに
よき年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
平素は当協議会の事業運営に格別のご
高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



少子高齢化を伴う人口減少が急速に進む我国におきまして、一人でも多くの高齢者の
方々が、福祉の受け手でなく社会の担い手として、長年培ってきた知識と能力を生かし生
きいきとして働く、あるいはボランティアをはじめさまざまな社会活動に参加していただ
くことが、私どもシルバー人材センターの究極の役目であると思っています。

その一端として、昨年も（有）ルミエールケアサービス様の多大のご協力、ご支援を賜
りこの紙面をお借りし深く感謝申し上げます。

本年は府下のシルバー人材センターにおきまして、高齢者の多様な知識・能力を生かし
た雇用・就業機会を拡大する諸事業 特に、地方公共団体と連動した「教育、子育て、介
護、環境」を重点分野としたシルバー事業を、会員の創意・工夫をいただきながら推進し
ていくこととしています。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

年のはじめに当たり、社員の皆様方の益々のご健勝、ご多幸そして御社のご清栄を心か
らお祈り申し上げます。

福祉事業者連絡協議会
代表 山本 さと子

新春を迎え心よりお慶び申し上げます
旧年中は当協議会の運営に格別のご支援・ご協力を
賜り厚く御礼申し上げます。



超高齢社会を目前にして、介護事業者が真に安全・安心の介護サービスを提供するには、
事業相互の連携、適正な事業運営並びに介護職の人材育成が大切な柱になると思います。
本年も引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

労働契約法のポイント

労働契約法がスタート！ ～平成20年3月施行～

労働契約法の趣旨や内容を踏まえ、使用者と労働者の皆様でよく話し合ってください、お互いの十分な理解と協力の下に、安心・納得して働けるようにしましょう。

《check!》労働契約法における「労働者」とは・・・

使用者の指揮・命令のもとに働き、その報酬として賃金を受けている場合には、「労働者」として労働契約法の対象となります。（第2条第1項）

「請負」や「委任」という形式をとっていても、実態として、使用者の指揮・命令のもとに働き、その報酬として賃金を受けていれば、「労働者」になります。

労働契約の基本ルール

（労働契約の締結・変更）

労働契約の締結や変更にあたっては労使の対等の立場によるのが原則。

労働者と使用者は、労働契約の締結や変更にあたっては、均衡を考慮することが重要

労働者と使用者は、労働契約の締結や変更にあたっては、仕事と生活の調和に配慮することが重要。

労働者と使用者は、信義に従い誠実に行動しなければならず、権利を濫用してはなりません。

- ◇ 労働契約は、使用者と労働者がお互いに守らなければならないものです。あとでトラブルになったりしないように、契約の内容をハッキリさせておくことが大切です。

（労働契約の内容）

使用者は労働契約の内容について、労働者の理解を深めるようにしましょう。

労働者と使用者は、労働契約の内容（有期労働契約に関する事項を含む）について、出来る限り書面で確認

（労働者の安全）

- 使用者は、労働者の生命や身体などの安全が確保されるように配慮しましょう。

〈お願い〉

労働契約セミナー資料から抜粋
労働契約法の運用については社会保険労務士にご相談ください。

〈特別寄稿〉

モントリオール「IFA世界会議」見聞録

株式会社 シーン
代表 古賀道

日本は超高齢社会のパイオニア ～世界へ情報発信を～

日本は世界に先駆けて、ものすごい勢いで超高齢社会になった。どこの国もさまざまな課題を抱えて試行錯誤しているなかで、日本が取り組みの先進性や幅広さで情報を発信し、問題提起していくことは意義深く、世界が注視している。

そこで、第9回目のIFA世界会議では、WABAS主催のセッション「高齢女性の社会参加」が開かれた（2008年9月5日～8日）

・IFA世界会議

世界高齢者団体連盟

International Federation on Aging が2年に1度開催。
高齢化問題に関する世界最大級のネットワーク。

・WABAS

NPO法人

「高齢社会をよくする女性の会」（代表 樋口恵子氏）
The Women's Association for a Better Aging Society

IFA世界会議には、カナダ、アメリカイギリス、インド、ブラジル、韓国、中国など40カ国から約900人が集まり、4日間で100以上のシンポジウムや講演が開かれた。



WABASセッションのパネラー達

日本からは、私たちWABAS（総勢20名）以外に、UD（ユニバーサルデザイン）の発想から街づくりや行政施策を進めてきた静岡県から石川嘉延知事さんなど。また、住宅機器メーカーのTOTOからも何人かが参加し賞賛を浴びていた。



地元ラジオ局からインタビューを受ける山崎まやさん

今回のメインテーマは「デザイン」。地球規模の高齢化を迎えて、社会の「デザイン」、暮らしの「デザイン」、生き方の「デザイン」、ケアや逝き方の「デザイン」などなど。樋口さんは“女性や高齢者の社会参加、高齢者の生活を支え豊かにする介護労働者の問題など、生き方も含めたデザインを考え直すことが大切。高齢者が行きやすい社会は誰もが行きやすい社会。日本が国際的に発信できることは多い”と。

— 会社概要 —

平成3年10月

株式会社 シーンの設立（東京都大田区）

○ 主な事業内容

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 訪問介護、訪問看護サービス | 4. 通所介護サービス |
| 2. 家事援助サービス | 5. 介護・福祉用品の販売・レンタル |
| 3. 入浴サービス | 6. ホームヘルパー・ガイドヘルパー等養成研修事業。 その他 |

BB（ベベ）って、かわいいけれど、 ～「貧乏ばあさん」のこと～

1日目は、「介護、その挑戦」のセッションで、樋口さんが日本の介護保険システムを説明をした。（もちろん英語。イラストやスライド写真つき）外国の皆さんも熱心に聞き入り、盛んにマイクを奪い合うように質疑応答もあった、というより自分の意見を言い合っていたようだ。介護労働者についても、盛んに議論され、「収入が低い、25%は65歳以上だ」など、内実は日本と変わらないようだった。

2日目はいよいよWABAS主催のセッション。IFAの代表イレーネ・ホスキンス氏などの強力メンバーにグレーパンサーのジュリーおばさん、正確には「グレーパンサーズ」。アメリカで最大のパワーをもつ、最初の女性高齢者団体。マギー・クーンが創設。それにしても「灰色の豹」なんて怖い。ジュリーは実際には上品で小柄な方、高齢者のことは高齢者に聞けと“Ask me!”のバッジを胸につけていた。

- ・マギー・クーン：高齢者開放の基督教の社会運動家。「成功する老年期の目標は、成長し続け、学び続けることで、成熟した責任を負う大人になることである。高齢者は、社会の未来派であるべき・・・」などと主張。



樋口恵子さん（中）と筆者（左）、C・Iさん（右）

WABASの会員がコーディネーターとして仕切り、「女性高齢者は貧乏、貧乏なばあさんが増えれば、社会の負担が増える。安定した社会には、女性高齢者の社会参加をすすめ、地位向上を図ることが必要。」「男性より平均寿命が長いわけで、長く生きることは長く働くこと。若い頃からのライフスタイルの変更が必要」「女性高齢者の問題は世界共通の課題だ」・・・こんなことが議論されていたのだった。

- ・読売新聞に掲載された記事からの引用。因みに記事を書かれて月野美帆子さんも記者として、参加されていた。BBのイミは後から樋口氏から聞いた。

カナダの小パリ、モントリオール ～初めて知った、その魅力～

街中の看板はほとんどフランス語。ここは、カナダで唯一のフランス語が公用語のケベック州だけど、やはり国際会議は英語。旅行するのには困らない程度？の英会話力だけど、講演や討論なんては無理。同時通訳はフランス語（もっと不明）だった。中高年の知的な女性パワーと国際会議の雰囲気だけは大いに満喫できた。

ところでモントリオールって、なんて美しい街だろう！ガイドブック片手に、港に近い旧市街地を歩いた。ノートルダム大聖堂があって地名もフランス風。狭い路地に石造りの建築、なだらかな坂道、美しい広場。丘の上のカルチェラタンでは、フレンチ（アーティチョークが旬で、生サラダがおいしかったこと！）を食し、ワインで乾杯し、ダウンタウンでジャズ・ライブ（フェスティバルもあって盛ん）を楽しんだ。

人情はフレンドリーで治安もいい。モントリオールがいったん好きになった。WABASの人たちから良い刺激を受けたし、本当にアグレッシブ！な日々だった。（以上）

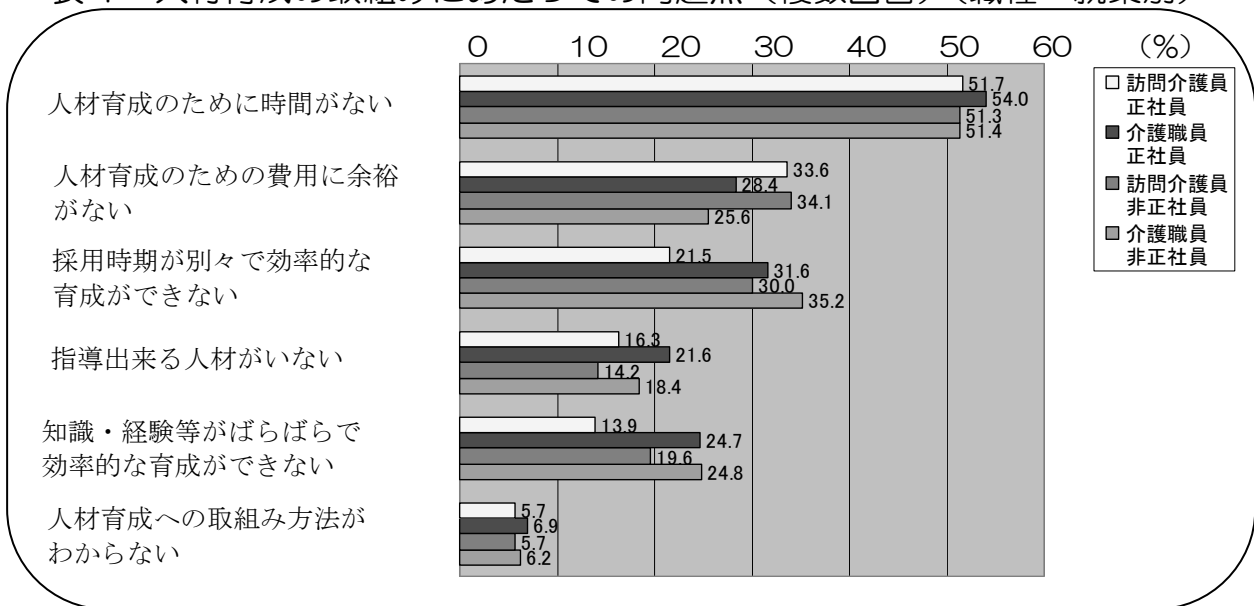
平成19年介護労働実態調査結果報告書

1、人材育成の取組みにあたっての問題点について

人材育成の取組みにあたっての問題点をみると、職種・就業形態別では、訪問介護員の正社員、非正社員とも「人材育成のための時間がない」がそれぞれ51.7%、51.3%で最も多く、次いで「人材育成のための費用に余裕がない」33.6%、34.1%「採用時期が別々で効率的な育成ができない」21.5%、30.0%の順であった。

介護職員の正社員、非正社員は「人材育成のための時間がない」が54.0%、51.4%で最も多く、次いで「採用時期が別々で効率的な育成ができない」31.6%、35.2%、「人材育成のための費用に余裕がない」28.4%、25.6%の順であった。

表1 人材育成の取組みにあたっての問題点（複数回答）（職種・就業別）



2、従業員の採用時に重視する事項について

訪問介護員、介護職員を採用する際に重視する事項についてみると、職種別では、訪問介護員、介護職員のいずれについても「介護福祉に対する姿勢・意欲」がそれぞれ80.5%、82.1%で最も多かったが、訪問介護員は「介護福祉に関する資格」が60.1%で「コミュニケーション能力」54.2%より多かったのに対し、介護職員は「コミュニケーション能力」が55.6%で「介護福祉に関する資格」の44.2%より多かった。

表2 従業員の採用時に重視する事項（複数回答）（職種別）

(%)

調査事業所	介護業務の経験	介護業務に関する資格	介護福祉に関する知識	介護福祉に対する姿勢・意欲	コミュニケーション能力	その他	無回答	
訪問介護員	1,911	36.9	60.1	25.0	80.5	54.2	5.5	2.6
介護職員	2,580	36.7	44.2	25.0	82.1	55.6	5.9	6.6

3、訪問介護員、介護職員に対する教育・研修の状況について

(同業他社との比較)

人材育成への取組みについて（同業他社と比べてどうおもっているか）をみると、訪問介護員では、正社員は「同じ程度」が35.6%で最も多く、次いで「やや充実している」が22.8%、「やや劣る」が14.7%「充実している」13.6%の順であった。非正社員はそれぞれ36.7%、22.9%、16.4%、12.4%の順であった。

介護職員では、正社員は「同じ程度」が37.1%で最も多く、次いで「やや充実している」が21.1%、「やや劣る」が18.6%、「充実している」は9.7%の順であった。非正社員はそれぞれ35.9%、19.7%、20.1%、7.8%の順であった。

訪問介護員は、「充実している」と「やや充実している」を合わせると（以下「充実度」という。）が35.8%であったのに対し、介護職員では、「充実度」が29.2%であった。

表3 人材育成への取組みについて（同業他社との比較）（職種別）

(%)

	調査事業所数	a 充実している	b やや充実している	c 同じ程度	d やや劣る	e 劣る	無回答	(a+b) 充実度(再掲)
訪問介護員 計	3,556	13.0	22.8	36.1	15.6	6.5	6.0	35.8
正社員	1,760	13.6	22.8	35.6	14.7	6.2	7.2	36.4
非正社員	1,796	12.4	22.9	36.7	16.4	6.7	4.9	35.3
介護職員 計	4,570	8.8	20.4	36.5	19.3	7.0	8.0	29.2
正社員	2,297	9.7	21.1	37.1	18.6	6.8	6.7	30.8
非正社員	2,273	7.8	19.7	35.9	20.1	7.2	9.4	27.5

(注)「訪問介護 計」及び「介護職員 計」は各正社員及び各非正社員について実数を合計して算定したものである。

資料：事業所における介護労働実態調査結果報告書より抜粋
(財団法人 介護労働安定センター)

専門性をめざして ～実態調査から思うこと～

- 「こんな時は、誰かに教えてもらいたい」と必要性を感じながらも、仕事に追われる。
- 「資格は取ったけれど、その後勉強する機会がない、この方法でいいの？」
- 「利用者との関係で困っている」
- 「最近、腰が痛く、仕事できるの？」

現場で「今の自分に問いかける」ことがありませんか。

現状の現場は上記のアンケートからも職場環境は厳しいのが現実です。認知症の方に安心して過ごしてほしいので専門の勉強を受けたい、利用者・自己の負担が軽減できる介護技術を知りたいと思っても、講習やスキルアップの時間は確保できにくい状況です。その中で介護員として、現状でできることに挑戦してみてもいいのでしょうか。例えば、
①職場内外でコミュニケーション・連携につなげて、上司・同僚から情報を得る、
②職場での研修企画希望を出すなどチームワーク・ネットワークを利用する方法もあります。援助者の課題を軽減し、適切なサービスを提供することできるのではないのでしょうかぜひ、利用者・援助職ともに「笑顔」ですごせるように。

(財) 介護労働安定センター 大阪支部 能力開発アドバイザー・基礎研究担当 黒岩 裕子

～おかげさまで 30 号～

「エール別冊 栄養情報」皆様のおかげで 30 号を発行できました。

日頃は、栄養情報に貴重なご意見、ご声援をいただきありがとうございます。

今日、高齢化が一段とすすむなかで高齢者の方々が、日々健康で楽しく過ごしていただくうえで、食と栄養を確保することは、家事（食事）サービスを提供するうえで、最も大切な仕事の 1 つになっていると思います。

献立づくりは大変大切な準備作業で、その一助となり又多くの方に、親しみ愛される情報になるように極力わが家で試作したうえで、情報提供するように努めておりますので、引き続き活用していただければ何より幸いです。

明けましておめでとうございます。

今年も、たくさんの栄養情報を紹介していきたいと思います。

今後とも、宜しく願います。



（栄養士・サービス提供責任者 物袋 佐紀）

エール別冊バックナンバー

1、夏バテ防止の第一歩	2、活性酸素から体を守ろう	3、健康の源！旬の秋刀魚を食べよう！！
4、低カロリー高栄養のキノコを食べよう	5、骨粗しょう症を予防しよう	6、寒い冬の冷えたい策
7、ポリフェノール	8、春を感じる栄養野菜 菜の花	9、春の味 たけのこ
10、現代人には欠かせないスタミナ野菜	11、らっきょう	12、ねばねばオクラで厚い季節を乗り切ろう
13、冷却効果野菜で夏を乗りきろう	14、残暑は体調の変化に注意	15、高血圧を予防しましょう
16、栄養のモトはぬめり	17、糖尿病を予防しましょう	18、栄養・保温で風邪撃退
19、やまのいもは山のうなぎ	20、食生活改善で花粉症を軽減しましょう	21、旬の春野菜で薬膳効果
22、メタボリックシンドローム	23、ピーマン	24、王様の野菜 モロヘイヤ
25、レバーで改善 鉄欠乏性貧血	26、食卓を彩るトマトのチカラ	27、鯖の脂はよい脂
28、さつまいも	29、鶏肉 低カロリー・高たんぱく	30、頭と体の目覚ましごはん

セミナー開催のご報告

日時 平成 20 年 11 月 5 日 13:00～16:00
場所 たかつガーデン 3階 菊の間
参加人数 21名

◇ 労働契約法普及推進セミナー

～労働契約法時代の労務管理のポイント～ （解説後に質疑・応答）

特定社会保険労務士

有限会社総務ブレーション 代表取締役 坂本 千鶴代 氏

◇ 障害者雇用対策セミナー

～障害者雇用納付金制度・助成金制度について～

社団法人 大阪府雇用開発協会

高齢・障害助成部 障害者助成課長 村上 保雄 氏

ヘルパー憲章

- 私たちホームヘルパーは、常に社会福祉に携わるものとして誇りをもって仕事にあたります。
- 私たちホームヘルパーは、常に愛情と熱意をもって利用者の自立を助け、その家庭の維持と発展を援助します。
- 私たちホームヘルパーは、利用者の尊厳を守り、常に利用者の立場に立ちながら仕事にあたり、対象世帯や地域住民から信頼されるホームヘルパーになります。
- 私たちホームヘルパーは常に服装や言語に気をつけ、笑顔を忘れず、仕事上で知り得た他人の秘密は口外しないことを約束します。
- 私たちホームヘルパーは、常に研鑽に努め、在宅福祉の第一線にあるものとして、自らの資質向上に努めます。



◇ 講習会のご案内 ◇

講習内容	講習日程	定員	受講費用
サービス提供責任者講習	平成21年1月21日(水) 1月28日(水) 2月4日(水) 2月18日(水) 9:30~16:30	30名 先着順	受講費用: 16,000円 保険料 : 120円
認知症のケア	平成21年1月23日(金) 2月6日(金) 2月13日(金) 2月20日(金) 9:30~16:30	30名 先着順	受講費用: 16,000円 保険料 : 120円

※ 詳しいお問い合わせは、財団法人 介護労働安定センター大阪支部まで
TEL 06-6261-0484

明けまして
おめでとうございます。
皆様からの
投稿も大歓迎です。



～編集後記～

- ^{いいひいいひ}11月11日は「介護の日」
昨年、厚生労働省により11月11日が「介護の日」と決まりました。
「いい日、いい日」は「介護の日」と親しまれるよう努めましょう。
- 社報「エール」並びに「エール別冊 栄養情報」をご愛読、ご指導
また寄稿とご支援いただきありがとうございます。
- 本年も皆様により身近な社報「エール」となるよう努めていきたいと
考えております。
皆様のご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

発行・編集

有限会社 ルミエールケアサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町3丁目1番11号
大晋ビル3階 303号

TEL 06-6949-3729

FAX 06-6949-3776

URL <http://www.lumiere-care.com/>

E-mail lcs3105@chive.ocn.ne.jp